

宮本整形外科病院 広報誌

令和4年5月発行

めぐみの 風

Miyamoto Orthopaedic Hospital

2022

VOL, 46

May



内 容

- 内視鏡検査
～内視鏡検査を受けてみてはいかがですか～
- 地域ふれあい委員会より
- お知らせ

病院の理念

患者様が安心して
医療を受ける ことができる
やさしい 病院を目指します。

基本方針

- 患者様の人間としての尊厳、人権、プライバシーを守り、快適な療養環境を提供します。
- 専門職としての自覚を持ち、常に最良の医療を提供できるように技術や知識の習得に努めます。
- チーム医療の推進により医療の質の向上を目指します

患者様の権利

- ①患者様には常に1人の人間として人格を尊重され医療提供者と協力関係を築きよりよい医療を受ける権利があります。(パートナーシップ)
- ②患者様には安心、安全な医療を公平に受ける権利があります。
- ③患者様には原則自分の医療を決定する権利があります。
- ④患者様には医療の内容、治療方針、検査内容、危険性などについてわかりやすい言葉で説明を受ける権利があり、且つ他の医師に意見を求める権利があります。(セカンドオピニオン)
- ⑤患者様には不当に抑制されたり苦痛を与えられたりすることなく病状等に応じて専門的な対応と援助を受ける権利があります。
- ⑥患者様には原則プライバシーを侵害されない権利があります。
- ⑦患者様にはご自分の診療録の開示を求める権利があります。

～内視鏡検査を受けてみてはいかがですか～

内科 篠井 格

当院の上部消化管（食道、胃、十二指腸）の内視鏡は経鼻内視鏡を使用しています。2年前の更新の際、光源がLEDに変わり画質も良く、光の波長を変えることが出来るため粘膜の色の変化がとても分かりやすく病変の検出が行いやすくなりました。

経鼻内視鏡は鼻からカメラを挿入するため、鼻腔内や上咽頭も診ることが出来、観察範囲が広がります。また、粘膜に密着してカメラを進めることで粘膜の小さな変化をみつけやすく異常の早期発見になります。経口内視鏡に比べ直径が12mmから6mm程度と半分の太さなので、嘔吐反射（えずき）も少なく、以前のものよりは安心して受けられるようになりました。しかし、ポリープの切除や粘膜からの出血など止血術が必要な場合は経口内視鏡の太いカメラが必要となります。

内視鏡検査の主な目的は、がんの早期発見や症状の原因究明ですが、患者様の状態によっては、超音波検査（エコー検査）、CT、MRI等の画像診断を組み合わせて行う必要があります。2020年の厚労省の人口動態統計では、がんの死因別順位は、男性では①肺②胃③大腸、女性は①大腸②肺③膵臓④乳房⑤胃の順になっています。胃がんは主因がピロリ菌感染であることが突き止められて、除菌薬を服用することで減少してきていますが、まだまだ上位を占めています。胃がんも大腸がんも早期発見できれば内視鏡的に切除できます。消化器検査も進化して、特殊な光を併用して細胞や血管レベルでがんの診断が出来る拡大内視鏡が造られ、これにAI（人工知能）自動診断装置付きのものになれば即座にがんの有無が分かります。また、イスラエルで開発されたカプセル内視鏡は簡単に検査できない小腸を中心に検査することが出来ます。費用は保険適応でも3万円と高額な検査ですが、患者様の負担は非常に少なく管腔の細い小腸にカメラを入れることが出来るようになったことは大きな成果です。将来的に、多数の画像（2～3万枚）から病変を選択できる技術、医療費の問題などが解決されれば普及していく検査になると思います。

がん検診の受診率の高いアメリカでは大腸がんが減ってきています。日本でも少しづつ受診率は伸びてきていますが死因の順位は上位のままです。

大腸検査は大腸の形状上鋭角にカメラを進めなければならぬので、屈曲時の技能が問われ経験が必要です。また、カメラの位置や大腸の形状をレントゲンで確認しながら進める場合もあります。これらの問題が解決され患者様が安全に苦痛なく検査が出来るようになれば検診の受診率も上がり、がんの早期発見につながることが出来ると思います。



内視鏡の太さ



(大腸内視鏡)

内視鏡検査の様子



(経鼻内視鏡)

～外来看護師より～

- 常用されているお薬は、検査当日は医師の指示に従って服用してください
- 検査前日・当日の喫煙は控えてください
- 安全に検査を行うために絶食・絶飲の時間をきちんと守ってください
- コルセットなどは外し、お腹まわりのゆとりのある服装でお越しください
- 顔色がわかるよう化粧は控えめにお願いします（口紅は拭き取っていただきます）
- 不安なく検査を受けていただけるよう、検査前に十分に説明します。検査中も付き添い声かけをします
- 検査後に痛み、気分不良など異常があれば当院へご連絡ください

地域ふれあい委員会より

少しでも春の気分を味わって頂ければと思い、委員会メンバーで桜の木を製作し正面玄関へ飾りつけました。



お知らせ

今年も6月1日より特定健診が始まります。
岡山市が実施している健康診査であり国民健康保険加入している40歳以上の方が対象になります。ご自身の健康状態を知り生活習慣を見直すきっかけにもなります。
是非この機会に健康診査を受けてみてはいかがでしょうか。

4月から整形外科 佐野博和医師が診療を行っています。
外来担当医師が変更になっておりますので下記、診療表でご確認ください。

本院外来診療時間

		午 前	午 後	
整 形	月～金	9:00～12:00	月～金	15:00～18:00
	土	9:00～12:00	土	午後なし
内 科	月・水・木	8:45～12:00	火	15:00～18:00
	火・金	9:00～12:00	月・水・木・金	16:00～18:00
土		8:45～12:00	土	午後なし

※午前の受付は 8:30～になります。※診療時間が変更となる場合があります。

本院外来診療担当医師

本 院			月	火	水	木	金	土
	整 形	午前	横山/佐野	宮本/佐野	横山/山本	山本/佐野	織田	宮本/①山本
内 科	午後	山本/佐野	外来担当医 /宮本/山本	和気/山本	横山/佐野	山本/佐野	—	—
	午前	石岡	浅田/石岡	石岡	石岡	坂口	石岡	—
内 科	午後	坂口	浅田	坂口	坂口	坂口	坂口	—

火曜日午後 15:00～16:30 宮本Dr ① 11:00～12:00
17:00～18:00 山本Dr



本院所在地

岡山市中区国富4-2-63

☎ (086)272-1211
FAX(086)271-5554